

第39回 益城町

みんなの



- 1_ かわいい浴衣姿で元気いっぱいによさこいを披露
- 2_ 丹精込めて作られた造り物は観客の目を楽しませました
- 3_ 高度なテクニックを披露した木山中吹奏楽部
- 4_ どの屋台も長蛇の列で大にぎわい
- 5_ 観客を魅了した益城弾正太鼓の力強いバチさばき
- 6_ ステージで繰り上げられる多彩な出し物に観客は大盛り上がり
- 7_ 揃いのユニホームでアコーディオンとリードの合奏を披露した
広安西小学校音楽部
- 8_ 爆笑の嵐を巻き起こした英太郎のものまねショー
- 9_ 益城ルネサンス熊本F Cの選手たちも駆けつけ笑顔で出店

は、そろいの法被や浴衣姿の町内の各種団体や企業、飛び入りの参加者が、200mトラックに溢れんばかりの巨大な輪を作り、笑顔で和気あいあいとした町民総踊りを披露しました。

祭りも終盤に近づき、肥後益城躍進隊とYOSAKOIの共演による躍動感溢れるよさこい会場内はヒートアップ。そして今年の夏祭りの最大の呼び物、英太郎のものまねショーは、会場いっぱい笑いの渦を巻き起こしていました。

ファイナーレは、呼び声高い花火大会。今年は、桜の花をモチーフにした花火など新幹線開業花火も上がり、2千5百発の花火が大音響と共に美しい大輪を咲かせ、益城の夏の夜空を彩っていました。



みんなで踊った
町民総踊り

